

教育技術の伝承教室(H21. 8. 24)についてのアンケート

1 期日について

- 2学期の準備等忙しい時期だったので、8月上旬ぐらいであるとありがたいです。
- もう少し早い時期でもと思いますが、夏休みもたくさんの研修がありむずかしいですね。
- 2学期の始まる前もいいなあと思った。1学期の終わりだと忘れてしまうので、授業に向けて心構えができた。
- 8月上旬ぐらいにあるとよかったです。
- 夏休みの早い時期にあると、休み中の教材研究や教科部会がさらに充実したものになるなと思った。
- よかったです。2学期頑張ろうと思いました。
- 2学期新たな気持ちでのぞめます。
- 2学期より、すぐに実践できるように8月前半までにこのような機会があると、夏休み準備ができるといった。
- 夏季休業中で良かったと思います。
- 良かったです(多数)

2 研修の内容について

① 発表について

- 子ども達の姿に(詩に)教師の指導が表れるものであることをあらためて感じました。具体的にその指導の仕方を教えて頂いたので、ぜひ実践してみたいと思います。
- 詩を作りあげる過程で、子ども達の心に迫ることがより自分を見つめ成長していくのだと感じました。何か私も心に迫る授業へ向けて努力したいと感じました。有り難うございました。
- 心を言葉にすることと文字にすることに違いがあるのだろうか?と考えました。詩は心の言葉、心の文字化?すばらしい実践発表だったと思います。国語(詩)の指導を含め、すばらしい学級経営をされていると思います。
- 実際の体験談であり、生徒の生の声をよく見ることができ、とてもよかったと思います。
- 先生が引き出された子ども達の心の声(詩)に感動しました。自分の思いを素直に表現する喜び等を知れば、他の人の言葉や他の人が書いた作品にも興味をもてるかもしれません。
- 資料があり、大変分かりやすい内容でした。
- とてもよい内容だった。新鮮に聞けた。詩の指導→作文に通じるものがあり、とてもヒントをたくさんもらえた。
- 松井先生との信頼関係があるからこそ、書ける詩だろうと思います。詩一つ読んでも学級経営の素晴らしさも感じ取れました。子ども達の才能ってすごいと思いました。本当に純粋に短い言葉であれだけの詩が創れるってすごいですね。
- 子ども達の詩集を読んで胸がジーンとしました。子どもが置かれている環境で特別な時には隠すことが多いのだけど、心をオープンにして自分と見つめ合い、作品にしてそれをクラスみんなに発表し、分かってもらおうということは、まさに命、生きる力を培うものだと思います。これも基本である学級づくりができていて、松井先生と子ども達との信頼関係ができているからなのですね。ありがとうございました。

- 教師としてというより自分の経験と重ねて聞かせて頂きました。ちょうど 10 歳の時、両親が離婚し、生まれて 10 年間の事を考える毎日でした。変わらず接してくれた当時の先生や友だちにとってもさ さえられたことを今もありがたく思っています。
- 私自身は今まで子ども達の家庭環境やつらいことなどは、あえて触れないようにしていたと思います。授業の中で子ども達のつらい気持ちまで引き出し、それをしっかり受け止められた校長先生の実践は、学級経営及び授業の中で子ども達と向き合っておられたことが伝わってきました。
- 松井先生がどれほどの想いで学級づくりをされていたかが分かる発表でした。学級づくりと授業は切っても切れない関係なのだとあらためて感じました。松井先生の思いにこたえて詩を作った子どもたちもすばらしいです。松井学級はどの子も等しく大事にされていたのですね。
- 校長先生がされた実践をお聞きしながら、子ども達が創った詩を読むと自分自身の心が洗われていくような気持ちがしました。同時に私自身が教師として何をすべきなのかを考え、それをはっきりとさせて子ども達と接していかなければいけないと思いました。
- 文章の表現する方法として勉強となりました。
- 先生の気持ち、思いが十分に伝わってきました。人は心で指導するものだと思います、つよく感銘を受けました。
- 大変勉強になりました。心の言葉を引き出すことは国語だけでなく、学級経営をされていた姿も学ぶことが出来ました。
- 「学級経営と授業は深く結びついている」と深く感じた。「私は今まで子ども達の心と深くかわってきたのだろうか。」「本当に生きる力をつけてきたのだろうか。」と思った。もっと子ども達の心とむかいあって学級づくり、授業づくりをしていきたい。
- 遅くなりまして、すみません。
- 学級経営と教科指導は表裏一体であるということが先生のすばらしい実践でよく分かりました。

② 講話について

- 日頃の自分の言葉を比べながら、お話をうかがわせていただきました。発問をつくるには教師の全精力をかたむけなくてはならない。不十分なまま子ども達の前に立つてはいけないということ肝に銘じて、2 学期の指導にのぞまなければならないと思いました。
- 有り難うございました。「発問」についてもう一度考えてみるよい機会となりました。これから自分の言葉についてじっくり向き合い考えていきたいと思います。
- 子ども達の表現力を向上させるための研究の中に、教師側の発問という視点を与えられたように思います。教材研究が授業の基本ですね。もっと、もっとやらなければ。
- 数学が専門ですが、『文章理解の方法は「分析」と「解釈」の 2 つがある』という視点はとても勉強になりました。これからの教材研究に活かしていきたいと思います。
- いくつになられても経験を積み重ねられても今なお熱心に研究を深められながら現場で実践をされている・・・もっともっと自分も頑張らなければと思いました。末藤先生ありがとうございました。
- 普段から子どもに対して行っている「発問」について深く考える機会がなかったので、発問の種類に「分析」させるものと「解釈」を引き出すものがあるという大切な事を今日初めて知りました。効果的な発問にするために何が大切か、要点がまとまっている資料をいただけたので持ち帰って生かしていきたいです。

- 実践に裏付けられた発表で大変勉強になりました。
- とてもよい内容を教えて頂いた。教師の仕事の根元に関わる話だった。末藤先生のあたたかさがよく伝わった。「ヒロシマのうた」の児童の読み取りの深さはさすがであった。
- 発問の大切さ、指示の正確さが大切だと思いました。小1でも根拠を言えるのだから、中学生でも訓練次第できちんと発表できるようになるのだと思いました。先生のこれまでの経験と研究の素晴らしさに感心しました。
- 私たちが普段使っている言葉を一度ふり返ってみて欲しい・・・と繰り返されたことが印象的でした。子どもに対する教師の言葉は本当に責任を重大だと改めて感じました。「教師の一番の聞き手は自分」と肝に銘じたいと思います。
- 末藤先生の優しく聞き取りやすく、無駄のない話し方に普段の自分の不必要な言葉の多さを反省しました。
- 主題研の中で、「発問」についてみんなで研修しているところだったので、本当にタイムリーな内容でした。分かりやすく講話いただき、今後「発問」の基本にして、研究を深めて生きたいと思います。いつも、貴重な実践及び数々の資料を有り難うございます。
- 「子どものせいにしない」教師 これはずっと自分に課していることです。末藤先生からこのような話が伺えてとてもうれしく思いました。教師の授業行為にはすべて意味がある。一つとして説明できない行為も言葉もないと考えて授業にのぞんでいけるよう日々修行して参ります。本日は大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 発問と分析と解釈という2つの面で、分けて文章理解させていくということにすごく納得ができました。また、最後の方にお話していただいた発問を支える学級集団づくりは、授業だけではなく、学級経営の中でも常に考えていかなければいけないし、子どもが社会に出たときに役に立つ基本的な姿勢であると感じた。自分の発する言葉を今一度意識をし、子どもを中心に置いた発問をしていきたいと感じました。
- とても大切な話だったと思います。具体的な事例の国語科の要素が強かったため、しっくり来ませんでした。道徳・学活等での事例であればより深まったと思います。
- 発問は、よく考えて行わなくてはならないと思いました。
- 研究の一環として取り組んでいたのも、自分の実践にさっそく生かしたいと思いました。
- 教師（自分）が発した言葉を分類し、明確にすることで、どのような力をつけたいかということがはっきりするし、子どもたちにとっても分かりやすい授業になると思った。しかし、普段の授業ではなかなかそれをやっていないので、これからは、自分の発する言葉を考え、聞き直していきたい。
- 分析と解釈をきちんと分けてなかったのも、とても勉強になりました。
- 教科の発言の分類、分析発問と解釈発問の違い等とても参考になりました。

3 その他

- 多くの経験を積まれてきた先生方の実践やお話を伺う機会を与えて頂いたことを本当にありがとうございました。お茶の準備等のお心づかいもありがとうございました。
- お世話になりました。有り難うございました。言葉を大切にしなければいけませんね。
- 大先輩に当たる先生方からの講話をいただけて資料の内容の充実度もすごかったし、先生方の話し方、声の大きさ、優しい物言い、問いかけ等に直に触れることができて、とても刺激を受け

で勉強になりました。貴重な機会を設けて頂き有り難うございました。

- 三校合同で行えたのは大変よい体制だと思った。
- 有り難うございました。
- 2回目の参加でした。今回もまた勉強になりました。有り難うございました。
- とても大切な講話、発表でとても参考、勉強になりました。昨今叫ばれる読解力、言語力を身に付けさせるにはよいと思います。
- 冬休みの伝承教室を楽しみにしております。